

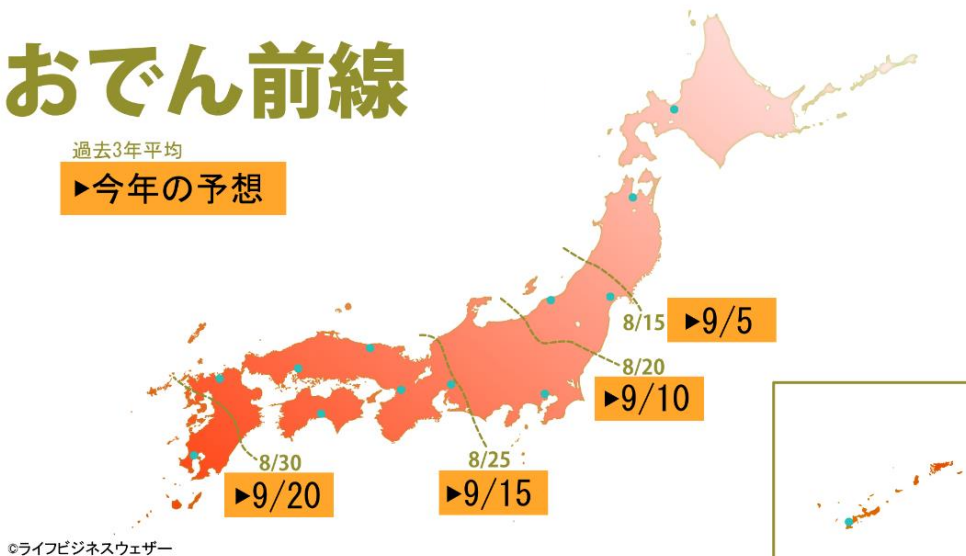
「秋冬物前線」発表

～残暑厳しく「秋冬物前線」南下遅れる見通し～

おでん前線

過去3年平均

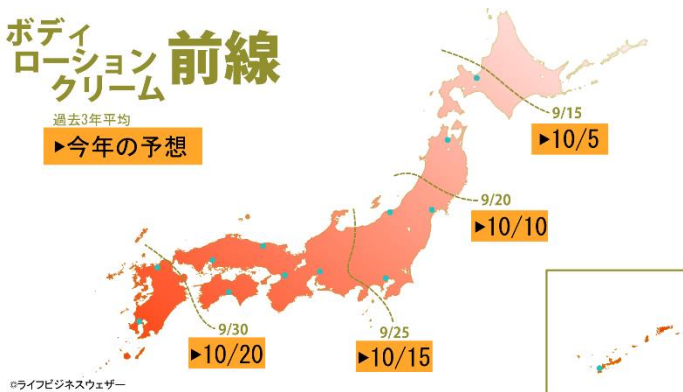
▶今年の予想



ボディローションクリーム前線

過去3年平均

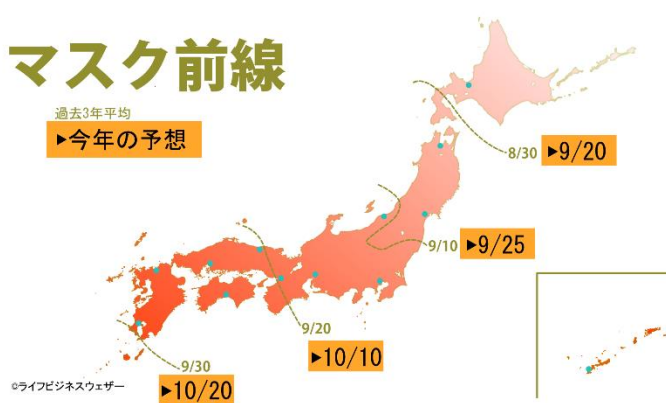
▶今年の予想



マスク前線

過去3年平均

▶今年の予想



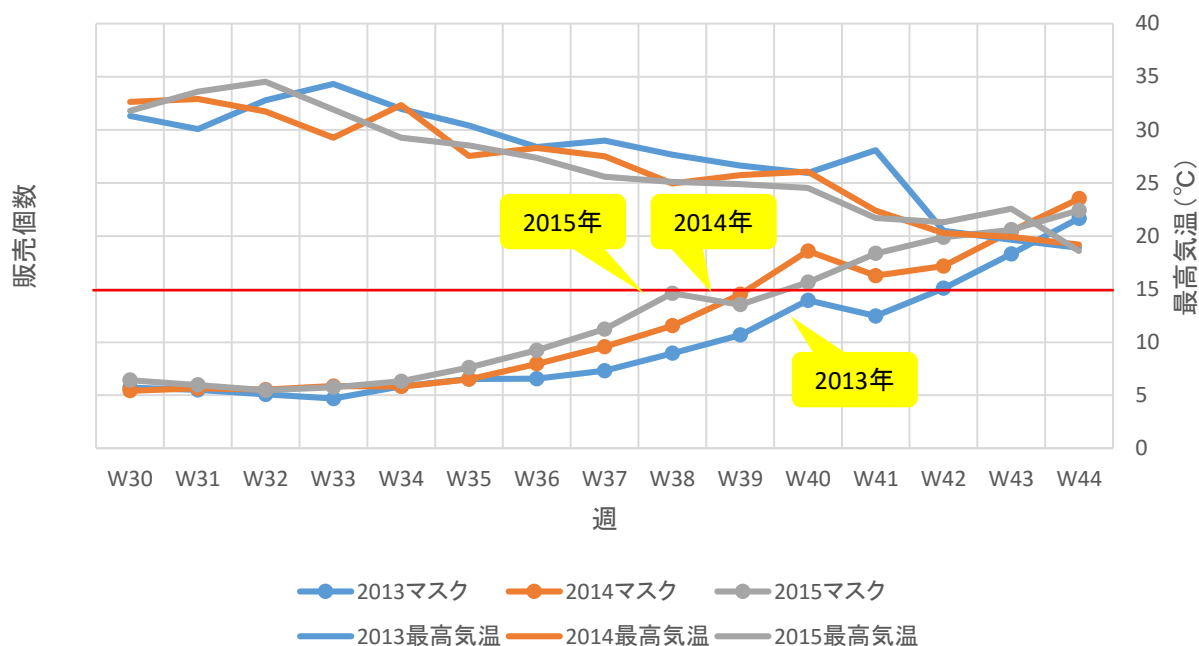
株式会社ライフビジネスウェザー（本社・東京都中央区、代表取締役・石川勝敏、以下LBW）のビジネス気象研究所は、POSデータと気温の分析や、この先の気温の予想から、「秋冬物前線」の南下見通しを発表しました。

今月は各地で記録的な猛暑となっていますが、この先も、秋に発生すると予想される「ラニーニャ現象」などの影響で、残暑が厳しく、秋の深まりはゆっくりでしょう。おでんやマスク、ボディローションクリームなどが売れ始める「秋冬物前線」の到来は、過去3年の傾向より2～3週間ほど遅くなりそうです。

秋の深まり遅く「秋冬物前線」南下は2～3週間ほど遅め

LBWのビジネス気象研究所では、過去3年間の全国のPOSデータと気象の関係から、秋冬物の売れ始める時期を「秋冬物前線」として分析しました。その結果、お盆を過ぎて最高気温が30℃を下回る頃になると、おでん前線が、25℃前後になると湿度の低下とともにマスク前線やボディローションクリーム前線が北から南下することが分かりました。この先も全国的に残暑が厳しく、また秋にはラニーニャ現象が発生する見通しから、9月10日の気温も全国的に高めで、秋の深まりはゆっくりでしょう。秋冬物前線の南下は、過去3年の傾向に比べて2～3週間ほど遅めになりそうです。おでん前線が北日本から南下を始めるのは9月に入ってから、東・西日本に到達するのは9月半ば頃でしょう。マスク前線の南下は北日本で9月下旬、東・西日本は10月に入ってから、ボディローションクリーム前線の南下は北日本でも10月に入ってからとなりそうです。ここ2年は西日本中心に8月の気温が低く、早めに秋が訪れていたことから、秋冬物前線も早めの南下でしたが、今年は3年ぶりに遅めの南下となるでしょう。

マスクの販売個数と最高気温（週平均）



データ提供：カスタマー・コミュニケーションズ株式会社が構築・運用する全国のドラッグストア・スーパーマーケットなどの消費者購買情報を統計化した標準データベース「TRUE DATA」

過去3年の秋冬物の売れ始めを比較

2014年と2015年の8月は西日本で気温が低く、比較的早く秋を迎えました。今年は猛烈な暑さに見舞われており、2013年以来の猛暑となっています。2013年、2014年、2015年の秋冬物の販売傾向を調べたところ、やはり2014年と2015年は早めに販売個数が増えていたのに対し、2013年は売り上げがなかなか伸びず、売れ始めの時期は2週間ほど遅めとなっていました。例としてある地域のマスクの販売個数と最高気温（週平均）を見てみると、マスクは最高気温が25°C前後まで下がると湿度の低下とともに売り上げが伸びることが分かり、2013年のマスク前線到達（売れ始め）は40週（10月初旬）、2014年は39週（9月下旬）、2015年は38週（9月中旬）でした。

掲載サイト

生活気象ラボ～季節スイッチ予報します～

<http://lab.lbw.jp/index.html>

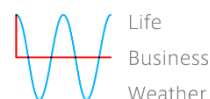
<お問い合わせ先>

株式会社ライフビジネスウェザー ビジネス気象研究所

E-mail: contact@lbw.jp TEL:03-3668-6141 FAX:03-3668-6145

<会社概要>

- (1) 商号 : 株式会社ライフビジネスウェザー（気象庁予報業務許可第83号）
- (2) 代表者 : 代表取締役 石川勝敏
- (3) 本店所在地 : 東京都中央区日本橋堀留町1-10-14人形町セントラルビル2階
- (4) 設立年月日 : 1998年1月
- (5) 主な事業の内容 : リアルタイム気象データを活用した商品の企画・開発・販売
Web・スマートフォン、各種メディア向け生活気象情報の提供



ビジネス気象研究所